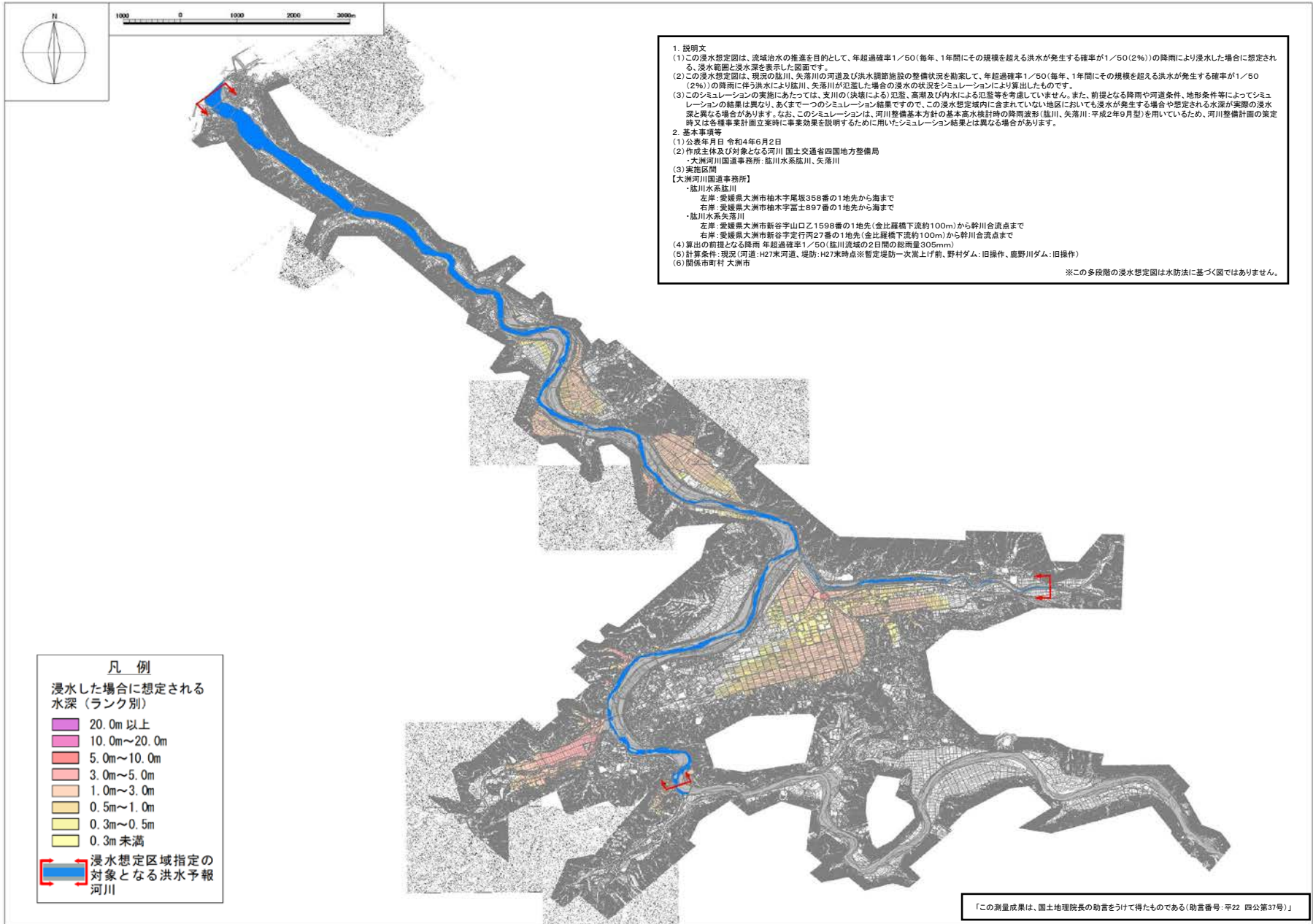


# 肱川水系 国管理河川の浸水想定図(1/50規模降雨) 【現況河道】



1. 説明文  
 (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。  
 (2) この浸水想定図は、現況の肱川、矢落川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨に伴う洪水により肱川、矢落川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。  
 (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(肱川、矢落川:平成2年9月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2. 基本事項等  
 (1) 公表年月日 令和4年6月2日  
 (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省西国地方整備局  
 ・大洲河川国道事務所: 肱川水系肱川、矢落川  
 (3) 実施区間  
 【大洲河川国道事務所】  
 ・肱川水系肱川  
 左岸: 愛媛県大洲市榑木字尾坂358番の1地先から海まで  
 右岸: 愛媛県大洲市榑木字富士897番の1地先から海まで  
 ・肱川水系矢落川  
 左岸: 愛媛県大洲市新谷字山口乙1598番の1地先(金比羅橋下流約100m)から幹川合流点まで  
 右岸: 愛媛県大洲市新谷字定行丙27番の1地先(金比羅橋下流約100m)から幹川合流点まで  
 (4) 算出の前提となる降雨 年超過確率1/50(肱川流域の2日間の総雨量305mm)  
 (5) 計算条件: 現況(河道、H27末河道、堤防:H27末時点※暫定堤防一次高上げ前、野村ダム:旧操作、鹿野川ダム:旧操作)  
 (6) 関係市町村: 大洲市

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

凡例  
 浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 20.0m以上
- 10.0m~20.0m
- 5.0m~10.0m
- 3.0m~5.0m
- 1.0m~3.0m
- 0.5m~1.0m
- 0.3m~0.5m
- 0.3m未満

浸水想定区域指定の対象となる洪水予報河川